

リユース部品、リビルト部品の類別について

1. リユース部品、リビルト部品とリマニファクチャリング部品との比較

業界におけるリユース部品、リビルト部品の取り組みについて、APRA (Automotive Parts Remanufacturers Association) におけるリマニファクチャリングの定義される機能、製造プロセス等、保証、識別や加工業者の表示の観点で整理すると、以下のようになる。

これまで、リユース部品、リビルト部品においては、部品として備えるべき機能、製造プロセス等の文書化、識別・表示については、考え方が示されていない状況と考えられる。

	基準内容	名称
1	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初部品と同じ機能を備える <p>【製造プロセス等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の技術仕様書等に従い、確立（文書化）された製造プロセス（コアの管理、分解、内部及び外部の洗浄、部材の交換、検査）を用いて既存の部品を復元 <p>【保証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初製品と同等の保証 <p>【表示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新品部品と区別するための識別や加工業者の表示 	<p>リマニファクチャリング</p> <p>[APRA における定義]</p>
2	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> －（機能に対する要求なし） <p>【製造プロセス等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・摩耗、劣化した構成部品を新品と交換し、再組立てし、テスターを用いて品質確認を行い、商品化（商品化工程のみ定義） <p>【保証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界において独自に設定した保証基準（業者において独自に設定） <p>【表示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> －（業者によっては、加工業者の表示識別有） 	リビルト
3	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> －（測定条件、測定内容のみ規定しており、当初部品と比した機能に対する要求なし） <p>【製造プロセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分解等の手を加えず、目視、現車、テスターなどによる点検を行い、 	リユース

	清掃・美化を施し、商品化（商品化工程のみ定義） 【保証】 ・ 業界において独自に設定した保証基準 【表示等】 ・ 品質・保証認証シール（供給業者に対する要件等なし）	
--	--	--

※上記の類別に該当しないものは、解体部品に整理される。

2. リビルト部品に該当する製造及び加工の範囲

これまでリサイクル部品の用語では、使用済自動車から取り外した部品や修理の際に発生した交換部品等に対し、“分解”、“交換”、“再組み立て”の行為が行われた加工品をリビルト部品と定義してきた。

一方、法令用語においては、製造及び加工については、以下のとおり示されている。

製造は、「新たに物品を作ることを用いるのであって、物品に一定の工作を加えても、その物品の本質には変更がなく、新規な物ということができない場合には、「加工」であって、「製造」ではない」（法令用語辞典【第七次改訂版】 学陽書房）

加工は、「ある物を材料として、その本質は保持させつつ、新しい属性を付加すること」（同法令用語辞典）

“分解”、“交換”、“再組み立て”以外の行為であっても、部品又は部品を構成する部材を変質させる行為は「加工」に該当するものと整理することが適切と考えられる。

従って、規格策定の方向の検討にあたっては、部品の表面等の研磨・切削、部品又は構成部材に影響を与えてしまう技術を用いた洗浄、ソフトウェア又は認証コードの変更などは、これに該当するものと考えられる。

3. リユース部品、リビルト部品の類別

部品の機能については、リマニファクチャリング部品では、当初部品と同等の機能を求めるのに対し、リビルト部品は当該部品を供給する事業者の商品化基準に基づくものであり、またリユース部品では本質的な機能は同等と考えられるが、その水準は取り外した時点の水準が確認されているに過ぎない。

一方、製造プロセス等については、一定の品質を確保する必要性から、いずれの部品においても商品化基準書等に基づく製造プロセス等が確立されているものであり、保証についても一定の保証が求められると考えられる。

同様に、識別・表示については、いずれも新品部品とは異なるものであり、識別、供給事業者の表示の明確化が求められるものと考えられる。

類別	要求内容	名称
1	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初部品と同じ機能を備える <p>【製造プロセス等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の技術仕様書等に従い、確立（文書化）された製造プロセス（コアの管理、分解、内部及び外部の洗浄、部材の交換、検査）を用いて既存の部品を復元 <p>【保証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初製品と同等の保証 <p>【表示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新品部品と区別するための識別や加工業者の表示 	リマニファクチャリング
2	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能及び機能水準は、当該商品化を行う事業者による <p>【製造プロセス等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が策定した技術仕様書等に従って、確立（文書）された製造又は加工プロセス（コアの管理、分解、内部及び外部の洗浄、部材の交換、検査）を用いて、既存の部品を復元 <p>【保証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界において独自に設定した保証基準 <p>【表示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新品部品と区別するための識別や加工業者の表示 	リビルト
3	<p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初部品と同じ機能を備えるが、その機能水準は当該商品化を行う事業者の基準による <p>【製造プロセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の商品化基準書等に従って、確立（文書化）された商品化プロセス（洗浄、美化、点検）により、当初部品に何ら変質させることなく商品化 <p>【保証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界において独自に設定した保証基準 <p>【表示等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新品部品と区別するための識別や供給業者の表示 	リユース

※上記の類別に該当しないものは、解体部品に整理される。

参考 Automotive Parts Remanufacturers Association (APRA)におけるリマニ
ファクチャリングの定義

DEFINITION for Remanufacturing *

A remanufactured part fulfills a similar function as the original part[1]. It is restored from an existing part (core[2]), using standardized industrial processes[3] in line with specific technical specifications[4]. A remanufactured part is given the same warranty as a new part[5] and it clearly identifies[6] the part as a remanufactured part and the remanufacturer.

* This is the common definition of APRA (Automotive Parts Remanufacturer Assication in USA, Europe and ASIA), CLEPA (European Association of Automotive Suppliers), FIRM (International Federation of Engine Remanufacturers and Rebuilders, Europe), supported by MERA (Motor and Equipment Remanufacturers Association, USA) and RIC (Remanufacturing Industries Council, USA).

Footnotes:

[1] Original part, matching quality part

- BER 461/2010/EC Article 1, Para h) in connection with supplementary guidelines 2010/C 138/05, Para 19
- BER 461/2010/EC Article 1, Para h) in connection with supplementary guidelines 2010/C 138/05, Para 20

[2] Core

- A core is a used original or matching quality part which will be remanufactured

[3] Industrial processes

- An industrial process is an established process, which is fully documented.
- The size of the industrialized production batch is not limited; only one part could be remanufactured.
- In case of remanufacturing the minimum procedures used in the industrial process are: core management, core sorting, dismantling, cleaning of all internal and external components, replacement of all missing parts, restoration of all impaired, defective or substantially worn parts to a sound condition or replacement thereof, reworking, machining or performing such other operations as are necessary to put the part in original working condition or better, components assembly and final testing of each remanufactured part.

[4] Specific technical specifications

- Specific technical specifications, established by the remanufacturer and consistently applied

[5] Warranty as new part

- The remanufacturer must give a warranty for the remanufactured part which is the same as the warranty required by law for a “new part” , if one is required by law.

[6] Clearly Identifies

- A non-removable, sustainable and uncoded marking is put on each remanufactured part.

出所) Automotive Parts Remanufacturers Association (APRA) ホームページ